

2009年度
帰国予定（6ヶ月以内）技能実習生による
技能実習評価調査結果報告

財団法人 国際研修協力機構
JITCO

帰国予定（6ヶ月以内）技能実習生による技能実習評価の調査結果報告

今般、外国人研修・技能実習制度により入国している研修生・技能実習生（以下「技能実習生」という。）のうち6ヶ月以内に帰国予定の者に対し、技能等の修得の状況について、アンケート調査を行った。

1 概要

（1）アンケート調査の期間及び手法について

本アンケート調査の期間は、2009年12月1日から2010年3月31日までの4ヶ月間であった。

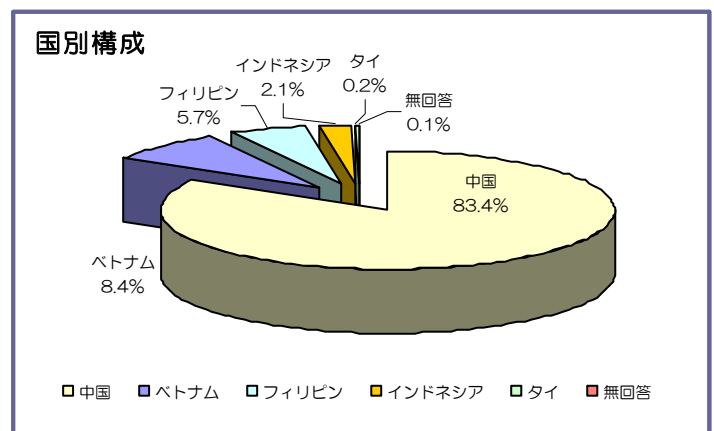
本アンケート調査の手法としては、JITCO 地方駐在事務所の職員が巡回指導を行った際、6ヶ月以内に研修・技能実習を終了し、帰国する予定の技能実習生の1,202名に対して、直接、アンケートに記入を求め回収した。

（2）調査対象の属性について

- ①「国別構成」をみると、中国の技能実習生からの回答数が1,003名（83.4%）と圧倒的に多く、続いてベトナム101名（8.4%）、フィリピン69名（5.7%）、インドネシア25名（2.1%）、タイ3名（0.2%）の順となっている。
- ②「業種別構成」をみると、機械・金属関係364名（30.3%）繊維・衣服関係175名（14.6%）及び食料品製造関係150名（12.5%）の回答があり、この3職種で半数以上の57.4%を占めている。
- ③「性別構成」をみると、女性の技能実習生は776名（64.6%）で、女性の回答者が多い結果となった。
- ④「年齢別構成」をみると、「24歳以下」の回答数が527名（43.8%）と最も多く、「25～29歳」が395名（32.9%）、「30歳以上」は275名（22.9%）であった。回答者の平均年齢は、26.4歳であった。
- ⑤「実習期間構成」をみると、ほとんどの回答者が2年間の技能実習生であった。

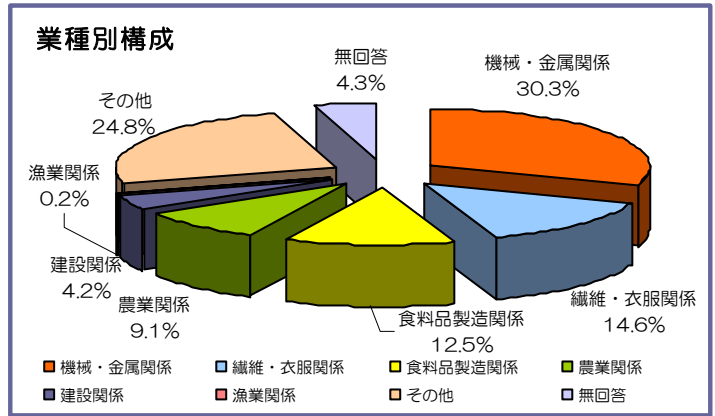
<国別構成>

国名	回答数	構成比
中国	1,003	83.4%
ベトナム	101	8.4%
フィリピン	69	5.7%
インドネシア	25	2.1%
タイ	3	0.2%
無回答	1	0.1%
計	1,202	



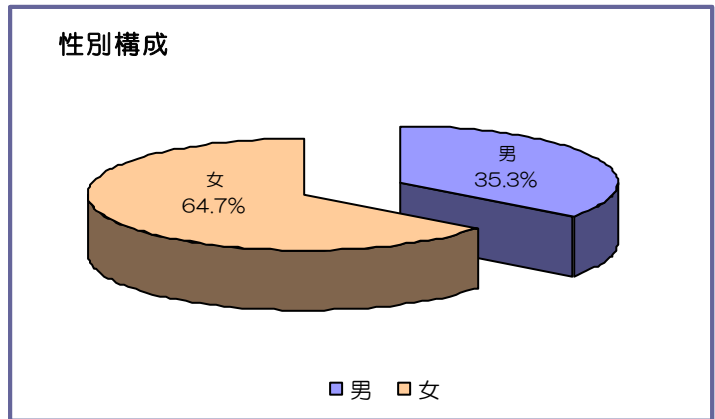
<業種別構成>

職種	回答数	構成比
機械・金属関係	364	30.3%
繊維・衣服関係	175	14.6%
食料品製造関係	150	12.5%
農業関係	109	9.1%
建設関係	51	4.2%
漁業関係	3	0.2%
その他	298	24.8%
無回答	52	4.3%
計	1,202	



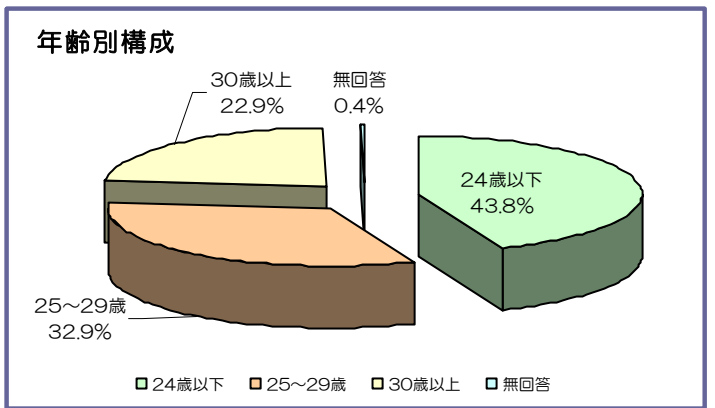
<性別構成>

性別	回答数	構成比
男	423	35.2%
女	776	64.6%
無回答	3	0.2%
計	1,202	



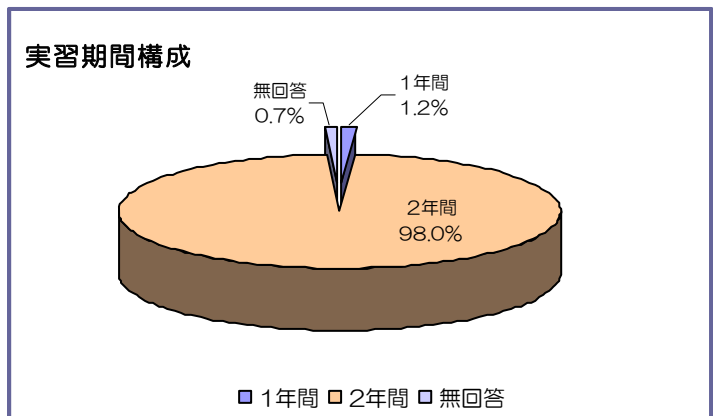
<年齢別構成>

年齢	回答数	構成比
24歳以下	527	43.8%
25～29歳	395	32.9%
30歳以上	275	22.9%
無回答	5	0.4%
計	1,202	



<実習期間構成>

期間	回答数	構成比
1年間	15	1.2%
2年間	1,178	98.0%
無回答	9	0.7%
計	1,202	



2 技能実習の目標達成

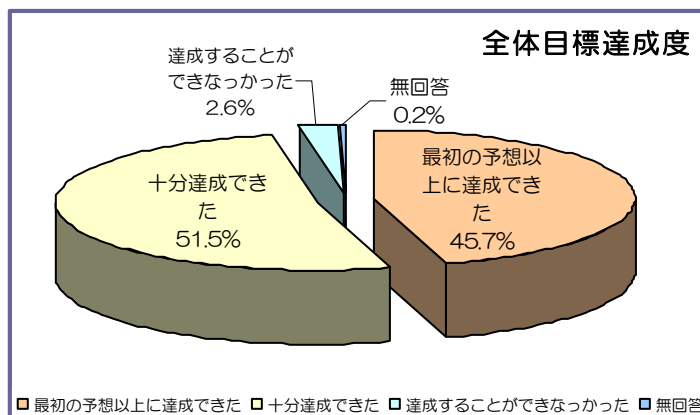
技能実習生が、技能実習に関する当初の目標を達成できたか(以下「目標達成の割合」という。)について調査した。

<全体目標達成度>

目標達成の割合については、「最初の予想以上に達成できた」と回答した技能実習生は 549 名 (45.7%)、「十分達成できた」と回答した者が 619 名 (51.5%) であり、合わせて 1,168 名 (97.2%) の者が目標を達成できたと回答している。

「達成することができなかった」と回答した 31 名について、「研修・技能実習は自分の役に立ちましたか」という質問への回答をみると、「役立つ」と回答しているものが 25 名であった。

項目	回答数	構成比
最初の予想以上に達成できた	549	45.7%
十分達成できた	619	51.5%
達成することができなかった	31	2.6%
無回答	3	0.2%
計	1,202	



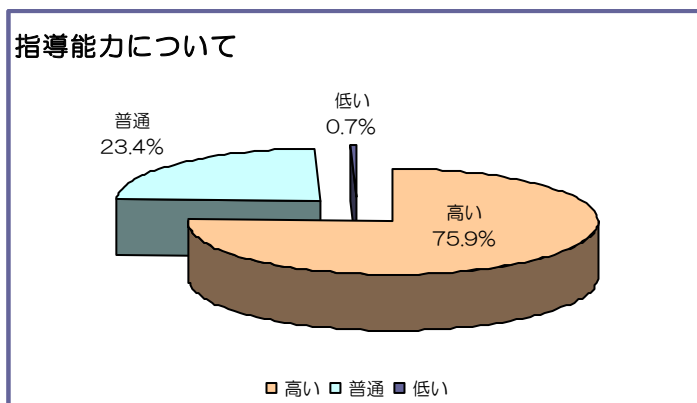
3 研修・技能実習について

受入れ企業における研修・技能実習の内容や技能実習生が習得した技能等の今後の活用について調査した。

(1) 「指導員の指導能力」について

指導員の指導能力については、指導能力が「高い」と回答する者が 912 名 (75.9%) であり、「普通」と回答した者が 281 名 (23.4%) であった。

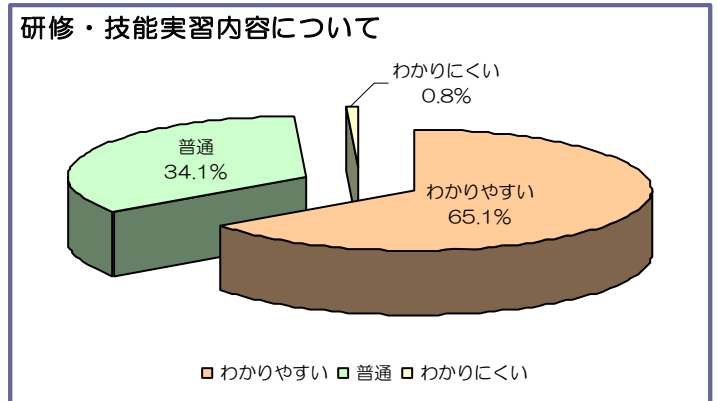
項目	回答数	構成比
高い	912	75.9%
普通	281	23.4%
低い	8	0.7%
無回答	1	0.1%
計	1,202	



(2) 「研修・技能実習の内容」について

研修・技能実習の内容については、「わかりやすい」と回答した者が780名(64.9%)であった。

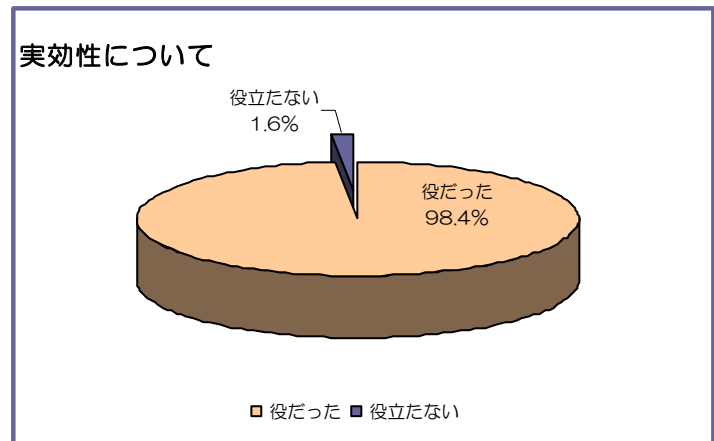
項目	回答数	構成比
わかりやすい	780	64.9%
普通	408	33.9%
わかりにくい	10	0.8%
無回答	4	0.3%
計	1,202	



(3) 「研修・技能実習は自分の役に立ちましたか」について

研修・技能実習内容が、自分に役立ったかどうかについては、1,183名(98.4%)の者が「役立った」と回答している。

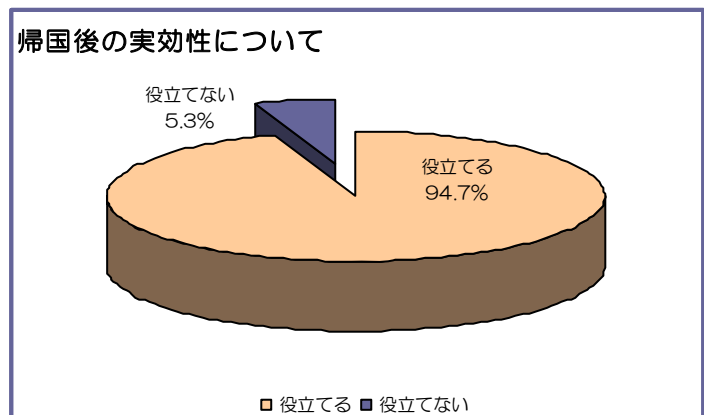
項目	回答数	構成比
役だった	1,183	98.4%
役立たない	19	1.6%
計	1,202	



(4) 「帰国後、日本で学んだ技術、技能を母国で役立てようと思いませんか」について

技能実習生が母国に帰国した後に、我が国で修得した技能等を役立てようと思うかについては、1,133名(94.3%)の者が「役立てようと思う」と回答した。

項目	回答数	構成比
役立てる	1,133	94.3%
役立てない	63	5.2%
無回答	6	0.5%
計	1,202	



4 まとめ

今回のアンケート調査は、帰国直前の技能実習生が、技能実習での技能等の修得に関し、高い目標達成感を持ち、研修・技能実習に高い評価を示していることを示すものとなった。